# NOZAWA news

やすらぎと安心の創造

株式会社ノザワ
http://www.nozawa-kobe.co.jp

Vol. 11
2007–December
平成19年12月発行


アスロック 施工レポート

## ASA妙蓮寺

既存の老朽化した店舗の建て替えにあたり、新聞販売所のイメージを一新し、より地域に密着貢献できる発信拠点の店舗としてデザインされた建物です。プライバシーを確保しながらも開放感を得るために、大きさの異なる窓がランダム配置されています。外壁にはナチュリアルシリーズが採用され、900幅と600幅の融合により、新たなデザインが形成されています。

■所 在 地 ：横浜市港北区
■主要用途：店舗
■設　　計：ラウンドテーブル一級建築士事務所
■施　　工：(株) 伊勝
■外　　壁：アスロック60㎜厚ナチュリアル
　　Vカットストライプ62㎜厚ナチュリアル

# より美しく、より優雅に進化する。アスロック標準パネルは600㎜幅から

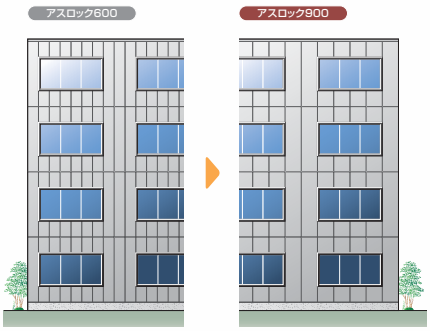
## アスロック900の特長

1. ダイナミックな壁面構成、斬新なデザイン
2. 目地の減少で雨仕舞が有利
3. 仕上げバリエーションは豊富
4. ㎡当たりの価格は、600㎜幅品と同額
5. 建物重量の軽量化
6. 優れた耐震性能
7. 工期の短縮

## ダイナミックな壁面構成

「アスロック900」の採用により、縦張り工法、横張り工法を問わず、600㎜幅に比べてダイナミックなウォールデザインを可能にし、建物の豪華さが引き立たせます。

### 縦張り工法



リーフみなとみらい
（カラーフロン）

### 横張り工法

岩塚製菓R&DMセンター
（現場塗装）

創業百十周年

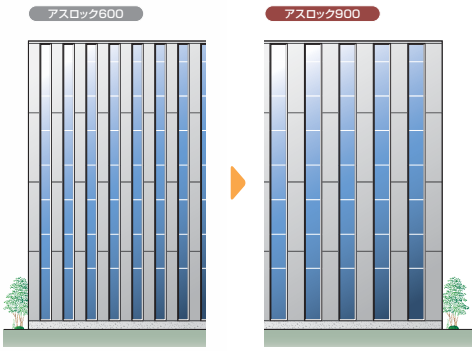
# 900mm幅へ。

時代は900mm幅へ…。

# アスロック900

## ガラスとの自由な組み合わせ

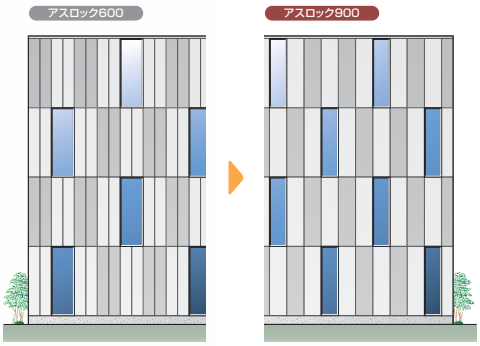
「アスロック900」の採用により、縦張り工法においてガラスとの自由なコラボレーションを可能にします。
「アスロック900」と縦連窓との繰り返し、ガラスカーテンウォールへの「アスロック900」のランダム配置など、その意匠は無限に広がります。



河合塾天王寺校（現場塗装）

## 仕上げのバリエーションが豊富

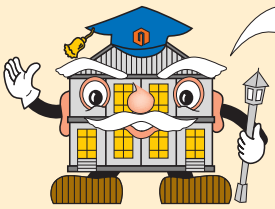
仕上げのバリエーションが多く（ナチュリアル、工場塗装、タイルパネル）、設計者のクリエイティブイメージを自由自在に表現できます。素材の風合いを活かしたナチュリアルは、時間と共に変化する壁面を演出し、さらにVカットストライプとの組み合わせにより、濃淡のコントラクションを表現します。



明治安田渡辺ビル（ナチュリアル）

**おことわり**

アイデア施工・ワンポイントレッスンは休ませていただきました。
次回よりまた連載いたします。



難問以外は即日ご返答させていただきます。
これからも当社製品・工法に関するお問合せは、
お気軽にカスタマーズ・サポート・センターにお寄せください。
support@nozawa-kobe.co.jp

## 異人館博士の Q&A

**Q15.** アスロックタイルパネルの点検・補修は、何年毎とされていますか。

**A15.** 周期等は特に定めていませんが、次の考え方を目安にしています。

まずタイル部分ですが、一般的なメンテナンスサイクルに従い、2年目に目視検査、その後3年毎に目視検査、10年目に目視と打音検査とします。異常が見つかった場合や、大規模地震が発生した場合は、全面打音検査が必要と思われます。

目地シーリング材の打替え周期は特に定めていませんが、10年毎が目安になると思われます。ただ、「シーリング材が10年信頼できるか」の問題があるため、当社では2次シール併用を推奨しています。これにより、シーリング材に部分的な欠損が生じた場合も、部屋内への漏水を防止でき、予定されたメンテナンス時期までつなげるものと思われます。

**Q16.** 工場塗装品の塗替え推奨周期は何年毎とされていますか。

**A16.** 塗料の種類にもよりますが、建物の立地条件と、どの程度メンテナンス（洗浄）が行われたかによって異なってきます。

性能的には、保証条件に適合すれば、フッ素塗装（カラーフロン）は20年、フッ素塗装メタリック（カラーフロンメタリック）は10年、光触媒塗装（ルミセラコート）は10年、ポリウレタン塗装（ニューカラリード）は5年の塗膜保証を行っており、これが一つの目安になります。

しかし意匠的には、例えばフッ素塗装（カラーフロン）が低汚染性機能を持っていても、建物の形状・立地環境によっては汚れ低減に限界があることから、定期的なメンテナンス（洗浄）が必要で、これを怠ると20年以内に意匠的な限界を迎える場合があります。

## NOZAWA Information

### ★★30名様にプレゼント★★

NOZAWA news をご覧の皆様から抽選で30名の方に、「PLAY ARCHITECTURE（建築トランプ）」をプレゼントいたします。

このトランプは、20世紀の建築をテーマにデザインされたもので、♦はプレモダン、♠はモダニズム、♥はポストモダン、♣は脱構造主義の様式を表現しています。

各様式ごとに、「A札」にはコンセプトが、「J・Q・K札」には代表的な建築家の姿が描かれています。また、「2～10札」には象徴的な建築物が描かれ、日本人建築家の作品も含まれています。美術的に優れたこのトランプは、単なる遊具にとどまらず、建築史を知る上でも価値ある一品です。

**応募方法**

■①プレゼント希望　②住所　③氏名　④会社名　⑤電話番号をご記入のうえ、メールか葉書でご応募ください。

■電子メールあて先
support@nozawa-kobe.co.jp

■葉書あて先
〒650-0035 神戸市中央区浪花町15
株式会社ノザワ　本社編集室　係

■締め切り
2007年12月25日（火）必着
なお、お名前、ご住所、ご連絡先などは、商品をお届けするためだけに使用し、そのほかの目的では使用しません。

## 神戸あれこれ（編集後記に代えて）

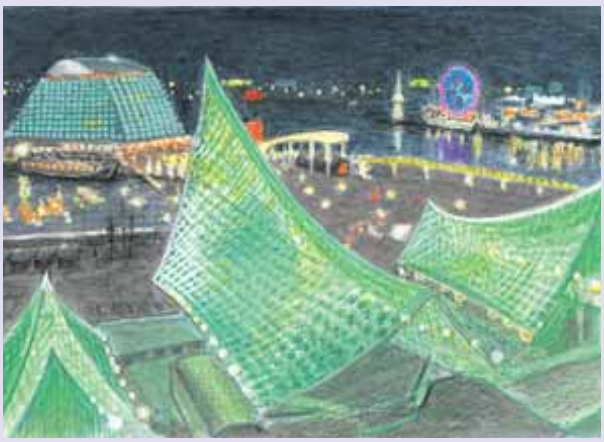
### ◇第十一話「除夜の汽笛」

生まれも育ちも神戸の人は、大晦日には汽笛と除夜の鐘が同時に鳴るものだと思っていますが、これってとても不思議。でも、港が有るから当然と言えば当然なんですけど…

子供の頃は、大晦日だけ遅くまで起きていることが許され、チョー有名な歌番組の赤・白が決着したら、除夜の鐘とともに、神戸港に停泊中の全ての船舶が汽笛を鳴らすのを聞いて、新年を迎えたものです。

現在は他の港町でも行なわれているようですが、いかがでしょう?この年末は神戸で汽笛を聞きながら、カウントダウンなんて良いと思うのですが。大晦日ぐらいは奮発して、某女優が披露宴を行なった一流ホテルに宿泊すれば、南には地元カップルが新年を迎えるメリケンパークが、北には六甲山にライトアップされた船舶を象徴する「イカリ」と「舟形」が眺められます。汽笛だけが響く静寂の中で新年を迎えるのも、気持ちが洗われるものです。

「NOZAWA news」は、次号より半年に一回の発行とさせていただきます。次回は6月発行で、神戸あれこれは「居留地に響く琴の音」です。



ホテルオークラ神戸から望むメリケンパーク（イラスト：中井　繁）

不燃建材のリーダー
株式会社ノザワ
（編集・発行）本社編集室
〒650-0035　神戸市中央区浪花町15番地
TEL. 078-333-4111　FAX. 078-393-7019

PRINTED WITH SOY INK
このパンフレットの印刷は、環境にやさしい大豆インキを使用し、廃液を出さない水なし印刷で行っています。